



KADOMA PHOTO NEWS



頭にきたら6秒数える!? 子どもと上手に向き合うコツ

4月27日、女性サポートステーション WESS で「子どもの『怒り』に上手に向き合うセミナー」が開催されました。子どもの言動は成長の証とわかっていてもついつい腹が立ってしまうもの。セミナーでは「怒りそうになったら6秒数える」「いったんその場から離れる」など、楽しく笑顔で子育てするコツをみんなで学びました。



狙った獲物は逃がさない。 ウォーターサバゲー！

4月27日、「若者門真向上委員会」によるウォーターサバイバルゲームがイオン古川橋駅前店屋上で開催されました。相手の頭の上のボイを水鉄砲で射貫くゲーム。参加した子どもたちは、水鉄砲をもって大はしゃぎ！びしょびしょになりながら楽しんでいる様子でした。



七中校区で始まる 新しい住民自治

4月28日、第七中学校区で地域会議の設立総会が開催されました。地域会議は、地域住民が主体となり、地域の課題解決や魅力づくりに市と協働して取り組む組織で、市では第五中学校区、第三中学校区に続いての設立となります。七中校区では今後、フェスティバルや新成人の集いなどが予定されており、ますます地域が盛り上がるのが期待されます。



弁天池公園スプリングカーニバル

4月29日、弁天池公園で開催されました。オープニングでは吹奏楽、ダンスや歌謡曲が披露されるなど、来場者を楽しませました。各テントには飲食だけでなく、輪投げや魚釣りゲームなどを楽しめるキッズコーナーもあり、子どもたちのはしゃぐ姿が微笑ましかったです。曇天にもかかわらず、老若男女が大勢詰め掛け大盛況でした。
(市民特派員・石川良治)



ラブリータウン・スプリングフェスタ キッズバイクレース ビギナーズラン

5月5日、イオン古川橋駅前店の屋上に2歳～6歳の子ども約100人が集まり、キッズバイクレースが開催されました。体を斜めに向けて巧みにカーブを曲がったり、直線ではキック力を活かして加速したりするなど迫力満点のレースが展開されました。子どもたちが一生懸命走る姿と家族が応援する姿は、初夏の空のもととても爽やかな光景でした。
(市民特派員・石川良治)



よさこいソーラン龍（華組）

「第14回大阪ベイエリア祭Worldあぼろん」で「踊るコミュニケーション準優秀賞」を受賞されました。100団体、約5000人が出場するなか初出場での受賞。メンバーは「初めて出演したのに信じられへん！」と歓声をあげていました。



みんなでつくる門真絵画100選

5月3日～6日、門真絵画100選実行委員会の主催による「みんなでつくる門真絵画100選2019」がイオン古川橋駅前店の特設会場で開催され、感性豊かな140点もの作品に見入る人たちの姿がありました。絵画には創作者1人ひとりの想いや感動がメッセージとして託されており、文化芸術の魅力が感じられる場となりました。



堀江俊明さん

(太成学院大学高等学校3年生)

第16回オープントーナメント愛知県空手道選手権大会で、一般男子上級軽量級に出場し、準優勝されました。堀江さんは「決勝戦は悔いが残る試合をしてしまったので、次はそうならないよう優勝目指して頑張ります」と意気込んでいました。



門真なみはや高校女子バレーボール部

第52回大阪府公立高等学校バレーボール大会で、門真なみはや高校の女子バレーボール部が3年ぶり2回目の優勝を果たし、府内108校の頂点にたちました。おめでとうございます！